

第2次 八潮市食育推進計画実施状況（令和6年度）



令和6年度 第2次 八潮市食育推進計画【数値目標の実績値】

基本目標 1

確かな「食」の知識で 健康な体を育む

現状値については、（ ）の記載がないものは平成28年度の値とし、目標値については、令和5年度の値を示します。（以降も同様）

指 標 項 目 【出 典】		現状値 (H28)	目標値 (R5)	令和6年度 実績値	担当課
朝食を欠食する子どもの割合を減らす 【全国学力・学習状況調査】	小学校(6年生)	4.5%	1%以下	8.3%	小中一貫教育 指導課
	中学校(3年生)	8.3%	3%以下	13.6%	
新 朝食を欠食する若い世代の割合を減らす 【食育に関するアンケート】		13.1%	10%以下	—	—
新 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上 ほぼ毎日食べている若い世代の割合を増やす 【食育に関するアンケート】		31.6%	50%以上	—	—
新 野菜摂取量を増やす 〔1日5皿(350g)以上食べる人の割合〕 【食育に関するアンケート】		5.4%	10%以上	—	—
新 生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の 維持や減塩等に気をつけた食生活を実践する市民の割合を 増やす 【食育に関するアンケート】		75.2%	80%以上	—	—
適正体重(BMI※4)を維持している人の割合を増やす 【ヘルシーチェック結果(対象20歳～39歳健診)】		70.7% (H27)	75%以上	66.5%	健康増進課

新 ゆっくりよくかんで食べる市民の割合を増やす 【食育に関するアンケート】	17.1%	25%以上	—	—
新 食品の安全性について基礎的な知識を持ち、意識している市民の割合を増やす 【食育に関するアンケート】	77.7%	80%以上	—	—

基本目標 2 楽しくおいしく食べて 豊かな心を培う

指 標 項 目 【出 典】		現状値 (H28)	目標値 (R5)	令和6年度 実績値	担当課
学校給食における食べ残しの割合を減らす 【学校給食残食調査（週報）】	小学校	3.8%	2%以下	16.4%	学務課
	中学校	9.4% (H27)	7.5%以下	実施なし	
新 食育に関心を持っている市民の割合を増やす 【食育に関するアンケート】		77.8%	90%以上	—	—
新 朝食または夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数を増やす 【食育に関するアンケート】		週9.5回	週11回 以上	—	—
新 食品ロス（※8）削減のために具体的な行動をしている市民を増やす 【食育に関するアンケート】		61.9%	80%以上	—	—

基本目標 3 食への関心を高め 食文化を次世代につなげる

指 標 項 目 【出 典】		現状値 (H28)	目標値 (R5)	令和6年度 実績値	担当課
新 郷土料理や伝統料理（行事食や家庭の味）等、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味を伝えている市民を増やす 【食育に関するアンケート】		15.1%	30%以上	—	—

新 学校給食における地元農産物を使用する割合を増やす 【学校給食における地元農産物を使用する調査】	8.3% (H27)	15%以上	調査なし	学務課
食文化や地元農産物に関するイベント等を開催する 【市民まつり・農業祭・夜市・健康スポーツまつり・伝統食普及等】	6回 (H27)	10回以上	夜市を開催し、約50,000人の人出があった。 計6回 枝豆農業体験 じゃがいも農業体験 枝豆ヌーヴォー大感謝祭 旬採り合戦 農業祭 体験講座：計2回 ①白玉づくり ②カマドでご飯炊き 健康まつりを市民まつりと同日開催 参加者 3,886名	商工観光課 都市農業課 文化財保護課 健康増進課
新 食育推進に関わるボランティア団体等において活動している市民の数を増やす 【食育に関するアンケート】	—	100人以上	—	—

令和6年度 第2次 八潮市食育推進計画実施状況

基本目標 1

確かな「食」の知識で 健康な体を育む



……重点項目



……新たな取組（改訂版の事業名に記載していないが、現在、取り組んでいる内容を含む）

推進テーマ①

三食しっかり食べ、栄養バランスに配慮した食生活の普及・啓発

取組項目	内 容	令和6年度実施状況	今後の実施予定等	主な関係課等
早寝・早起き・朝ごはんの推進	朝食をテーマに講話や調理実習を実施する。また、保育所・学校の給食訪問等で朝・昼・夕食をしっかりと食べることの大切さについて指導する。	献立表等で、朝ごはんの必要性和、1日3食食べることの大切さを保護者に周知した。また、5歳児の食育で朝ごはんが大切なことを指導した。	継続して実施	子育て支援課 保育課 (R7～保育幼稚園課) 子ども家庭支援課
		啓発物をイベント等で配布し、早寝・早起き・朝ごはんについて周知した。	継続して実施	社会教育課
		献立表、給食だより、ワンポイントアドバイス等で1日3食、栄養バランスを考えて食べることの必要性を周知・指導した。	継続して実施	学務課

新 適切な食事内容の理解促進	食事バランスガイドや手ばかり健康法や給食の展示・献立表を通じて、適切な食事内容等について普及・啓発する。	献立表、給食だより、ワンポイントアドバイス等及び食育訪問で栄養バランスを考えて食事をすることを周知・指導した。 また、献立表等のおたよりで、保護者に栄養バランスを考えて食べることの大切さと、幼児期に必要な栄養を周知した。給食を写真で撮影し、保護者が見られるようにアプリで配信した。	継続して実施	子育て支援課 保育課 (R7～保育幼稚園課) 子ども家庭支援課
		健康相談や健康教育等で、1食分の適量について、手ばかり健康法を用いて周知啓発を行った。 ・骨結果説明会(集団)216名 ・健康づくりの料理教室159名 ・健康長寿サポーター養成講座80名 計 455名	継続して実施	健康増進課
		献立表、給食だより、ワンポイントアドバイス等及び食育訪問で栄養バランスを考えて食事をすることを周知・指導した。	継続して実施	学務課
乳幼児健康診査の実施	乳幼児健康診査において、子どもの成長発達を踏まえた栄養相談等を実施する。	栄養士等による栄養相談を随時実施した。 ・相談件数196名	継続して実施	子ども家庭支援課
離乳食教室の開催	初期(5～6ヶ月児)・後期(9～11ヶ月児)の乳児と保護者を対象に離乳食の進め方や離乳食から幼児食へのスムーズな移行を支援する。	離乳食教室を開催した。 ・年22回(初期・後期各11回) ・参加者親子205組	継続して実施	子ども家庭支援課
おいしく食べよう栄養教室の開催	介護予防事業として、高齢者向けに塩分と糖분을控えた薄味でバランスのよい食事について助言や調理実習を行う。	65歳以上の市民を対象に、栄養教室を開催し、栄養教育を実施した。 ・年11回 参加者184名	継続して実施	長寿介護課

障がい者及び高齢者配食サービス事業の実施	身体機能の低下等により食事の確保が困難な障がい者や65歳以上の一人暮らし及び高齢者のみの世帯等に、バランスのとれた食事を提供し、食生活を支援するとともに、安否確認を行う。	利用者4名に対し、延882食の配食を実施した。	継続して実施	障がい福祉課
		利用者延873名に対し、延12,330食の配食を提供するとともに、利用者の安否確認を行った。	継続して実施	長寿介護課
新 企業と協働する市民の健康づくりの推進	埼玉県健康づくり協力店の取組を普及・促進する。	実施していない。	実施予定	埼玉県 草加保健所 (健康増進課)

推進テーマ②

生活習慣病の予防と改善

取組項目	内 容	令和6年度実施状況	今後の実施予定等	主な関係課等
新 ライフステージに合わせた健康づくりの料理教室の開催	生活習慣病の予防等を目的とした、個人にあった栄養の知識と調理方法を啓発するための料理教室を開催する。	健康づくりの料理教室を開催し、講話と調理実習を実施した。 ・年11回、参加者159名	継続して実施	健康増進課
特定健診受診後の健康づくり講座の開催	特定健診受診者が健診結果を理解し、生活習慣を振り返る機会を提供するため、健康づくり講座を開催する。	健康・栄養相談会で特定健診の結果、要指導と判定された方への個別相談を実施した。 ・年10回 参加者32名	継続して実施	健康増進課

各種健診後の栄養指導の実施	若い世代を対象とするヘルシーチェック、骨粗しょう症の予防を目的とする骨粗しょう症検診等各種健診の後、食生活の見直しや改善を促すための栄養指導を行う。	ヘルシーチェック健康診査、骨粗しょう症検診の結果説明会等にて栄養相談を実施した。 ・ヘルシー結果（個別）10回/180名 ・骨結果説明会（集団）10回/216名 ・骨結果個別対応 146回/146名 計 年166回/542名	継続して実施	健康増進課
65歳からの健康づくり教室の開催	全ての高齢者が健康づくり、介護予防に関心を持ち、健康的な活動が続けていけるよう、介護予防健康体操教室や若返るぞ！シニア体操教室を開催する。	「介護予防体操教室」「若返るぞ！シニア体操教室」「ころばん介護予防教室」「俺の体操教室」「フレイル予防教室」を開催した。 ・年442回 参加者延11,639名	継続して実施	長寿介護課

推進テーマ③

よくかんで食べる習慣の普及・啓発

取組項目	内 容	令和6年度実施状況	今後の実施予定等	主な関係課等
よくかむ給食メニューの提供	保育所や学校の給食でかむことの大切さや歯によい食材を利用したかみ応えのあるメニューを提供する。	保育所では、歯科健康診断を行い治療を促すとともに、給食にかみかみ献立やカルシウムの多い献立を提供した。	継続して実施	保育課 (R7～保育幼稚園課) 子ども家庭支援課
		給食献立に「かみかみデー」を設け、よく噛んで食べる食材や骨や歯に必要なカルシウム等の栄養素の多い食材を提供し、児童・生徒が噛むことの大切さや栄養のことを意識できるようにした。	継続して実施	学務課

歯の健康教育の実施	保育所・子育てひろば・学校・乳幼児健康診査において、歯の健康教育を実施し、よくかむことの大切さや歯の健康を保つための助言や指導をする。	保育所において、食事の後の「ぶくぶくうがい」や「歯みがき」を年齢に応じて実施した。	継続して実施	子育て支援課 保育課 (R7～保育幼稚園課)
		母子保健事業において、歯の健康教育を実施した。 ・はみがき教室 年30回、 参加者親子385組 ・離乳食教室 年22回、 参加者親子205組	継続して実施	子ども家庭支援課
		献立表、ワンポイントアドバイス等で歯の健康について啓発をした。	継続して実施	学務課
お口の健康教室	歯科衛生士による歯磨きの個別指導、むせることを軽減するための口腔体操や唾液腺マッサージ等を行う。	65歳以上の市民を対象にオーラルフレイル予防教室を開催した。 ・年4回 参加者26名	継続して実施	長寿介護課

推進テーマ④

食に関する知識や正しい情報の普及・啓発

取組項目	内 容	令和6年度実施状況	今後の実施予定等	主な関係課等
食物アレルギーへの対応及び知識の啓発	食物アレルギー対応マニュアル等に基づき、相談に対応するとともに、正しい知識について普及・啓発する。	保育所アレルギー対応マニュアルを活用し、保護者とのアレルギー相談を実施した。保育課では、アレルギー専門医による職員向けの講習会を実施した。	継続して実施	保育課 (R7～保育幼稚園課) 子ども家庭支援課
		食物アレルギー対応マニュアルを活用し、離乳食教室、1歳6ヶ月児健診、3歳児健診及び乳幼児相談で相談等を実施した。 ・延4名	継続して実施	子ども家庭支援課
		学校給食における食物アレルギー対応マニュアルに基づき、アレルギーの詳細献立表等で事故の無いように情報共有した。また、エピペン持参者等、重篤な児童・生徒については、消防署とも情報共有した。	継続して実施	学務課
消費生活展の開催	食を含む消費生活に関する市民の関心や、関係団体の相互理解を深めるための、消費生活展を開催する。	陥没事故のため中止とした。代わりにエンカル消費クイズを実施した。 参加者23名	消費生活展は今後実施予定	商工観光課 (消費者関係団体)

食の安全・安心に関する情報提供	広報やしおや市ホームページ、市民まつり等のイベントを通じて、「食」の安全・安心について普及・啓発する。	広報やしおや市ホームページで「食中毒予防」について情報提供した。	継続して実施	健康増進課
		国民生活センター及び消費者庁から送付された「食」の安全に関する啓発チラシを窓口や市内公共施設に配布して情報提供を実施した。	継続して実施	商工観光課
食品表示法の普及・啓発	パンフレットの配布等を通じて、食品表示法について普及・啓発する。	パンフレットをカウンターに設置し、JAS法の普及啓発を実施した。	継続して実施	都市農業課
食品衛生法に基づく衛生管理等の指導	食品関係事業者への食品衛生管理の指導等及び消費者へ食品衛生知識の向上のための普及・啓発を行う。	実施していない。	実施予定	埼玉県草加保健所 (食品衛生協会)

推進テーマ⑤

災害時に対応できる食の知識の普及・啓発

取組項目	内 容	令和6年度実施状況	今後の実施予定等	主な関係課等
災害時における食の備蓄	地域防災計画等に基づき、災害発生に備えた食の備蓄の必要性等について啓発する。	八潮市地域防災計画等に基づき、災害発生に備えて食の確保に努めるとともに、出前講座等で食の備蓄について啓発した。 ・出前講座等 計13回 参加者 462名	継続して実施	危機管理防災課
 災害時栄養管理ガイドラインの作成	災害時における栄養指導等（栄養・食生活支援）を効果的に行うためのガイドラインを作成する。	災害時における食事等について、「災害時における栄養管理ガイドライン」を作成。 (平成30年) 東京ガス・お茶の水女子大学による「自治体のレジリエンス向上支援サービス」に参加し、ガイドラインについて見直しを検討。	ガイドラインに基づき、課題の抽出	健康増進課

新 災害時に備えた 食材等や調理法の 啓発	出前講座等を通じて、災害時における限られた器具等での調理法などについて、普及・啓発する。	防災月間に合わせて9月の健康づくりの料理教室で、備蓄品を使用した調理実習を行った。 参加者19名	継続して実施	健康増進課
------------------------------------	--	---	--------	-------

基本目標 2

楽しくおいしく食べて 豊かな心を培う

推進テーマ①

食べ物を大切にする心の育成

取組項目	内 容	令和6年度実施状況	今後の実施予定等	主な関係課等
保育所・学校の 給食における啓発	食育に係る計画に基づき、食事のマナーや食べ物を大切にする心や食事を作ってくれる人への感謝の気持ちを育成する。	保育所で、給食時間等に食べ物を大切にするについて、保育士や栄養士が指導した。	継続して実施	保育課 (R7～保育幼稚園課) 子ども家庭支援課
		小学校2年生各クラス2回、小学校3年生各クラス1回、中学校2年生各クラス1回食育を実施した。	継続して実施	学務課
新 給食センターへの 施設見学	出前講座や社会科見学等において、給食を実際に作っている様子を見学する。	希望がなかったため、実施なし。	希望に応じて実施	学務課 小中一貫教育指導課

推進テーマ②

みんなで楽しく食べる「共食」の推進

取組項目	内 容	令和6年度実施状況	今後の実施予定等	主な関係課等
新 地域における食の ◆ 交流機会の提供	地域の公民館を利用し、町会・自治会単位で楽しく・おいしく食べる会食や料理教室、レクリエーションなどの、交流機会を提供する。	高齢者ふれあいの家（1か所）でフレイル予防の健康教育と調理実習を実施した。 参加者8名	継続して実施	健康増進課
		八幡公民館講座「父の日のお菓子づくり教室」、「子どもパンづくり教室」、「そば打ち講座」、「クリスマスケーキ教室」、「料理教室～秋の台湾屋台料理～」を開催した。 ・年6回 参加者73名	継続して実施	社会教育課
		移動公民館「餅つき体験会」、「そば打ち教室」を開催した。 ・年2回 参加者68名		
バイキング給食を通じた交流の推進	保育所や学校の給食のメニューを自分たちで考え、みんなで食べることの楽しさや大切さを知るためのバイキング給食を提供する。	保育所では、誕生会やバイキング給食等、異年齢児との会食を実施した。5歳児が給食メニューを考えて、お楽しみ給食として、実施した。	継続して実施	保育課 (R7～保育幼稚園課) 子ども家庭支援課
		バイキング給食は衛生管理の観点から実施なし。	実施未定	学務課
招待給食・試食会の開催	地域の方を招いた給食や保護者向けの給食試食会を開催する。	ハッピーこまちゃん会を伊草保育所で実施し、小松菜提供に係る地域の方を招待して給食を会食した。	継続して実施	保育課 (R7～保育幼稚園課) 子ども家庭支援課
		希望がなかったため、実施なし。	希望に応じて実施	学務課 小中一貫教育 指導課

新 食育月間及び食育 の日の普及・啓発	食育月間（毎年6月）と食育の日（毎月19日）を普及させるため、給食だよりや市ホームページにて食についての情報提供を行う。	食育の日（19日）に保育所の献立に地場産の小松菜を使うなど食育の日の普及・啓発に努めた。8のつく日はハッピーこまちゃんデーとして小松菜メニューを給食に取り入れた。	継続して実施	保育課 （R7～保育幼稚園課） 子ども家庭支援課
		給食だよりや市ホームページによる食についての情報提供は、都合により実施できなかった。令和7年度再開予定。	実施予定	子ども家庭支援課
		学校給食時間に放送するワンポイントアドバイスで、毎日、食育クイズを実施した。実施したワンポイントアドバイスは、当該週の1週間分をホームページに掲載した。	継続して実施	学務課
男性の料理教室の 開催	男性の食生活の自立や仲間づくりを推進し、バランスのとれた食事の調理方法を知るための料理教室を開催する。	65歳以上の男性を対象に、料理教室を開催し、栄養教育を実施した。 ・年2回 参加者16名	継続して実施	長寿介護課

推進テーマ③

環境に配慮した食生活の普及・促進

取組項目	内 容	令和6年度実施状況	今後の実施予定等	主な関係課等
家庭での環境配慮の啓発	エコライフDAY、ごみ分別の徹底等、家庭における環境への配慮について普及・啓発する。	エコライフDAYについて市ホームページで、ごみ分別等の徹底について広報やしお1月号（特集）で、それぞれ啓発を行った。	継続して実施	環境 リサイクル課
フードマイレージの啓発	食品の輸送に伴い排出される二酸化炭素の削減のために家庭でできることについて普及・啓発する。	直売所マップをカウンターに設置し、農産物の地産地消の啓発に取り組んだ。	継続して実施	都市農業課 (地産地消推進協議会)
エコキッズの推進	保育所の保育活動の一環として、子どもたちが自然と触れ合い、ごみの分別や廃材を利用するなど環境保全活動を行う。	保育所内にごみの分別を行えるようにごみ箱を設置して、日ごろから環境保全活動に触れ合える機会を図った。	継続して実施	保育課 (R7～保育幼稚園課)
エコファーマーの推進	有機農法や自然環境を配慮し、化学肥料や農薬の使用を削減した栽培技術等で農業を営むエコファーマーの育成を推進する。	低農薬・低化学肥料・有機肥料等を使用した自然環境への負荷を低減した生産農業を推進した。なお、県によるエコファーマーの新規認定は廃止されている。	継続して実施	都市農業課
新 エコクッキングの普及・啓発	調理実習を通じ、環境にやさしい食材の購入・保存方法や料理方法について普及・啓発する。	健康づくりの料理教室では、毎回、旬の食材を仕入れ、無駄なく使い切るエコクッキングの方法について啓発した。 ・年11回、参加者延159名	継続して実施	健康増進課

基本目標 3

食への関心を高め 食文化を次世代につなげる

推進テーマ①

食体験を通じた食への関心の向上

取組項目	内 容	令和6年度実施状況	今後の実施予定等	主な関係課等
新 地元農産物の収穫 ◆ 体験及び料理教室 の開催等	自ら育てた野菜を収穫し、季節を感じながら、収穫の喜びを体験し、その食材を料理することで食べる楽しさを実感するための教室等を開催する。	都市農業課と連携して収穫した野菜を使用した料理教室などの検討もできたが、実施には至らなかった。	実施予定なし	健康増進課
		農業体験を実施した。 ①じゃがいも：植付3/2→収穫6/29 ※参加者 親子30組 ②えだまめ：種植5/11→収穫7/21 ※参加者 親子20組 ③夏野菜旬採合戦：7/20 ※参加者 親子25組	継続して実施	都市農業課
	地元農産物や八つの野菜を利用してメニュー、加工品をPRする。また、そのメニューを使った料理教室を開催する。	健康づくりの料理教室で毎回小松菜を使ったメニューを取り入れた。 ・年11回、参加者159名	継続して実施	健康増進課
		八潮夜市や特産品推奨品フェアを開催し、特産品・推奨品等を販売した。	継続して実施	商工観光課
		広報やしおを活用し、やしお八つの野菜のレシピの啓発に努めた。	継続して実施	都市農業課
(関係団体)	八潮市商工会・八潮市直売所連絡協議会等			

交流イベントの開催及び出展	市民まつりや農業祭・枝豆まつり・健康スポーツまつり等を開催し、特産品や推奨品のPR、試食提供等を実施する。	健康まつりを市民まつりと同日に開催した。 参加者 3,886 名	継続して実施	健康増進課
		八潮夜市や特産品推奨品フェアを開催し、特産品・推奨品等を販売した。	継続して実施	商工観光課
		5月25日(土)開催のやしお枝豆ヌーヴォー祭、6月16日(日)開催のやしお枝豆大感謝祭にて枝豆の試食や販売、10月27日(日)開催の市民まつり・健康まつりでは地場野菜の販売や八潮産米の無料配布、12月1日(日)開催の農業祭にて地場野菜の無料配布や販売を行う等、地場農産物のPRを行った。	継続して実施	都市農業課
(関係団体)	農業関係団体・八潮市商工会・青耕会・八潮市直売所連絡協議会等			
宅配事業の実施 「まごころサービス」	市内の消費者への利便性向上と商業活性化を目的として、食品などの商品を宅配する。 (販売方法の工夫)	実施していない。	実施予定なし	商工観光課 (八潮市商工会)
物産等の展示	市役所ロビーや駅前出張所(展示コーナー)等へ、特産品および推奨品等を展示する。	市役所ロビー及び駅前出張所展示コーナーにおいて特産品・推奨品等を常時展示した。	継続して実施	商工観光課
生産者とのふれあい事業の実施 (こまちゃん保育所訪問)	生産者による土づくりから野菜ができるまでの講話や体験を通じて、生産者とのふれあい、食への関心を深めるためのイベントを実施する。	青耕会(農業生産者)が伊草保育所に訪問し、地場野菜のPRをした。	継続して実施	保育課 (R7～保育幼稚園課) 子ども家庭支援課 都市農業課(青耕会)

ハッピーこまちゃん会の開催	地元農産物に親しみ、食への関心を深めるため、小松菜についての話と小松菜を使った料理を食べる「ハッピーこまちゃん会」を開催する。	八潮市青耕会の方を招いて行うこまちゃん会実施した。子供たちが小松菜の種をまき、栽培して収穫したものを給食で食べたり、ハッピーこまちゃんの歌を歌うことで小松菜を身近に感じた。	継続して実施	保育課 (R 7～保育幼稚園課) 子ども家庭支援課
市民利用型農園の開設支援等	市民利用型農園の開設を支援する。 ・市民の余暇活動や学習の機会とする「市民農園」 ・野菜栽培や収穫等の体験ができる「学校ファーム」 ・市民が参加できる農業体験「ふれあい農園」	市民農園（194区画）、市内3ヶ所のふれあい農園を開設済み（①高橋農園24区画、②シェア畑八潮89区画、③緑町農園12区画）	継続して実施	都市農業課
		全小中学校において学校ファームを設置し、野菜の栽培や収穫などの体験活動を実施した。	継続して実施	小中一貫教育指導課
園芸講座の開催	プランター等で野菜づくりを楽しむ人を増やすため、野菜等の栽培方法や注意点、収穫時期等を学ぶ園芸教室を開催する。	八條公民館講座「楽しいガーデニング講座」を開催したが、野菜づくりの講座は実施しなかった。（植物の育て方について実施）	継続して実施	社会教育課
おやこ料理教室の開催	地元農産物を使い、栄養バランスのよい食事について親子で楽しむ料理教室を開催する。	健康増進課が主催で、夏休み期間中におやこ料理教室を1回実施した。 8月2日（金）親子6組14名	継続して実施	子ども家庭支援課 学務課 健康増進課
		各小学校でのおやこ料理教室は実施しなかった。	再開する予定は未定だが、学校の協力を得ながら今後、実施に向けて検討	学務課
新 食生活改善推進員等の養成	食生活改善推進員（食育推進ボランティア）の活動支援を充実させ、活動しやすい環境を整備し、地域の食育活動を推進する。	おとなのための食育セミナー（食生活改善推進員養成講座）を全4回開催。 ・参加者延52名	継続して実施	健康増進課

推進テーマ②

家庭の味や地域の食文化の普及・促進

取組項目	内 容	令和6年度実施状況	今後の実施予定等	主な関係課等
新 わかりやすい食の 情報発信「こまちゃん通信」	地元農産物を使ったレシピの発行や食についての情報を給食だよりや市ホームページ等で紹介する。	都合により実施できなかった。令和7年度再開予定。	実施予定	保育課 (R7～保育幼稚園課) 子ども家庭支援課
		小松菜等、八潮市の地場産を利用したレシピを食育だよりに掲載した。	継続して実施	学務課
行事食・伝統食を 取り入れた給食の 提供	食文化への関心を育てるため、保育所や学校の給食に、行事食や伝統食に加え外国のメニューを取り入れた給食を提供する。	季節にあった行事食を保育所給食で提供した。	継続して実施	保育課 (R7～保育幼稚園課) 子ども家庭支援課
		学校給食に、季節の行事食や日本の郷土料理、世界の料理を食べやすくアレンジして提供した。また、その日の給食時の放送資料ワンポイントアドバイスや献立表でわかりやすく説明をした。	継続して実施	学務課
地元農産物を利用 した給食の提供	ハッピーこまちゃんデーとして、毎月8の付く日に地元農産物を利用したメニューを取り入れた給食を提供する。	保育所では、小松菜を使った料理を給食で提供した。 ・月1回以上 また、八潮市産の小松菜パウダーを使用したメニューを年17回提供した。	継続して実施	保育課 (R7～保育幼稚園課) 子ども家庭支援課
		年に12回、ハッピーこまちゃんデーとして、地元農産物をやしおふれあい直売所で購入し、給食に取り入れた。小松菜・大根・ねぎ合わせて、1,265kgを使用した。また、小松菜パウダーを使用したメニューを年9回、提供した。	継続して実施	学務課

行事食や伝統食に関する教室の開催	地域に伝わる行事食や伝統食を普及するための教室を開催する。	地場産の食材を利用した料理教室を実施した。 ・健康づくり年11回（159名） ・おやこ料理 1回（14名） 計12回、延173名	継続して実施	健康増進課
		体験講座として白玉づくり、カマドでご飯炊きを実施した。 計2回、延人数38名	継続して実施	文化財保護課
地元農産物のPRや啓発の実施	ハッピーこまちゃんを活用し、地元農産物のPRや啓発を実施する。	（はっぴーこまちゃん会：伊草保育所） 保育所の子ども達が、八潮市青耕会の方と一緒にプランターに小松菜の種をまき、育てた小松菜の収穫をして収穫祭を楽しんだ。その経験が保護者への地元野菜のPRに繋がった。小松菜を育てる過程で、保育所で作成した「ハッピーこまちゃんのうた」を歌い、小松菜を身近に感じた。	公立4保育所が順次年度ごとに実施予定	保育課 （R7～保育幼稚園課） 子ども家庭支援課
		ハッピーこまちゃんのイラストを活用し、地元農産物の小松菜や枝豆を使用して「おとなのための食育セミナー」や「健康づくりの料理教室」を実施した。	継続して実施	健康増進課